

プログラム名 (40字以内)	フル・インクルーシブ教育について、実践する大阪の公立小学校で体験的に学ぶ		
団体名/所属	東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター		
活動区分	フィールドワーク体験活動・ボランティアなどの社会貢献活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	約20人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	必要な資格などはありません。		
活動期間	2025/2/17(月)～2/19(水)	主な活動予定場所	大阪府豊中市立南桜塚小学校
プログラム実施の目的	「障害」の有無にかかわらず、すべての子どもと一緒に学ぶ「フル・インクルーシブ教育」について、実地に学ぶことを目的とします。		
具体的な内容(800字程度)	<p>2022年9月、国連・障害者権利委員会は、日本政府に対して、特別支援教育の中止し、障害の有無にかかわらず、すべての子どもが地域の学校の普通学級で学べる仕組みを整備するよう要請しました。しかし日本では、特別支援教育対象児童生徒がこの10年間で約2倍以上に増加しています。国連・障害者権利委員会は、このような状況を「隔離」であり、差別の一種であると認識しています。</p> <p>そのような中で、大阪府豊中市は、1970年代以降、すべての子どもが共に学びあうことを重視した教育を展開してきました。その教育については早くからメディアによって注目され、例えば昨年5月にはTBS・報道特集「インクルーシブ教育が変えるもの」によって紹介されています(<a href="https://www.youtube.com/watch?v=8BUUmZXK40s&amp;t=957s">https://www.youtube.com/watch?v=8BUUmZXK40s&amp;t=957s</a> youtubeで「報道特集 インクルーシブ教育」で検索すると出てきます)。</p> <p>「共に学ぶ」こと、「共に生きること」は、往々にして美辞麗句として語られがちです。ただし、すべての子どもが共に学ぶ空間をつくることは容易なことではありません。子どもたちは一人一人様々な個性があり、同時に様々な背景を背負って学校にやってきます。そのような子どもたちが集まれば、当然、様々な衝突がおこります。また、「特別な支援を必要とする子ども」が常に「障害」を背負った子どもであるとは限りません。豊中市の教職員は、「チーム」で子どもたちを複数の目で見つめ、情報を共有し、そのとどきに最も「しんどい子」に丁寧にかかわり、そして子ども同士の相互理解を深めるためにどんな手立てが必要かを臨機応変に判断して行動しています。</p> <p>期間中には、1970年代からどのように「統合教育」をすすめてきたのかについて、教員や障害当事者の方にもお話をうかがいます。</p> <p>今回の体験活動では、以上のような小学校の日常を外側から観察するだけでなく、実際に教室に入り子どもにかかわるなかで、「共に学ぶ」空間を支えている理念やそのための具体的な方法について実地に学びます。必ずしもうまくいっている部分だけではなく、難しい側面も現実には存在します。そのような事実を丁寧に観察したり、子どもたちと遊んだり、さらには子どもたちの意見や気持ちを聴く時間をたくさんとり、さらには参加者同士の議論の時間についてもたっぷりとり、「共に学ぶ」ことの意味についてより深く考える機会をつくりたいと考えます。ご参加をお待ちしています。</p>		
【総額】参加するための費用	47,000円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	15,000円程度(2泊想定、宿泊先は自由ですので予算に応じて各自で予約してください)		
【内訳】参加するための費用(交通費)	30,000円程度(新幹線を使った額を想定しています、現地集合・現地解散です)		
【内訳】参加するための費用(その他)	2,000円程度(懇親会参加者のみ)		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	特になし		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	<a href="#">なし</a>		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	<a href="https://www.p.u-tokyo.ac.jp/cbfe/">(バリアフリー教育開発研究センター)</a> <a href="https://www.p.u-tokyo.ac.jp/cbfe/">https://www.p.u-tokyo.ac.jp/cbfe/</a> <a href="https://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/m-sakur/">(豊中市南桜塚小学校)</a> <a href="https://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/m-sakur/">https://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/m-sakur/</a>		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		